

「皮膚疾患画像ナショナルデータベースの構築と AI活用診療支援システムの開発」 研究協力のお願について

本学では、下記の研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、写真および臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、金沢大学医学倫理審査委員会の審査を受け、医薬保健研究域長の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

2000年1月1日から2020年12月31日までに当院で皮膚疾患の診断や治療を受けた患者さんのうち、皮膚科で写真の撮影をされた方

2. 研究の目的について

研究課題名：皮膚疾患画像ナショナルデータベースの構築とAI活用診療支援システムの開発

この研究は皮膚疾患の人工知能（AI）による診断補助システムの開発を目標とした皮膚疾患画像データベースの作成を目的としています。

3. 研究の方法について

この研究は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）からの支援を受けて日本皮膚科学会が主導し全国の共同研究施設と共に皮膚疾患画像を集積し、開発に必要な数の写真をもつデータベースを構築する事業です。AIの開発には多量の皮膚病の写真が必要となるため、まずは皮膚病を集めた国家的なデータベースを作成する研究を開始しました。筑波大学がその中核施設として、金沢大学は共同研究施設として研究を行います。診療の際に撮影した患者さんの皮膚写真、検査の画像、そして病名などの臨床情報を収集します。収集したデータは筑波大学へ提供され、データベースを作成します。そしてそのデータベースを使用して皮膚病の写真を使った診断補助システムの開発を行います。

4. 研究期間

2021年4月21日（承認日）～2030年12月31日

5. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんの皮膚写真、検査（ダーモスコープ・病理組織検査など）画像、臨床情報（病名、年齢、性別、診断の根拠となった情報、治療内容、病気の経過）

6. 外部への試料・情報の提供・公表

本研究で得た写真・情報は研究代表施設である筑波大学へ提供されます。提供に際してはパスワード付きのハードディスクを筑波大学に送る形で行います。ネットワークを介しての提供は行いま

せん。実際にデータを集積するサーバーは筑波大学に設置され、外部との通信が遮断されたシステムで保護され保存されます。

7. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの調査だけを行う研究であり、この研究に参加しても患者さんに直接の利益はありません。予測される不利益として個人情報の流出の可能性は0ではありませんが、そういうことがないようにデータの取り扱いについては、外部に漏れることが無いよう細心の注意を払います。

8. プライバシーの保護について

この研究にご参加いただいた場合、個人を判別できる可能性のある写真（個人が特定可能な顔面全体の写真、特徴的な刺青や詳細な指紋など）を除外し、個人を特定できない形式で管理いたします。提供されたデータは個人情報を削除した状態で研究代表施設に提出されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることはありません。

9. 研究組織

研究代表施設：筑波大学皮膚科・藤澤 康弘

研究参加施設一覧：

1. 大阪大学 皮膚科 教授 藤本 学
2. 浜松医科大学細胞分子解剖学講座 特任教授 戸倉 新樹
3. 東北大学 皮膚科 准教授 山崎 研志
4. 東京大学 皮膚科 教授 佐藤 伸一
5. 慶応義塾大学 皮膚科 教授 天谷 雅行
6. 東京女子医科大学 東医療センター 教授 田中 勝
7. 日本医科大学武蔵小杉病院 教授 安齋 眞一
8. 新潟大学 皮膚科 教授 阿部 理一郎
9. 山梨大学 皮膚科 教授 川村 龍吉
10. 信州大学 皮膚科 教授 奥山 隆平
11. 京都大学 皮膚科 教授 椛島 健治
12. 高知大学 皮膚科 教授 佐野 栄紀
13. 九州大学 皮膚科 講師 伊藤 孝通
14. 熊本大学 皮膚科 准教授 福島 聡
15. 琉球大学 皮膚科 教授 高橋 健造
16. 慶応義塾大学 医療政策・管理学 宮田 裕章
17. 東北大学 東北メディカルメガバンク機構 教授 長崎 正朗
18. 理化学研究所 革新知能統合研究センター病理情報学ユニット リーダー
19. 理化学研究所 革新知能統合研究センター遺伝統計学チーム リーダー
20. 国立情報学研究所 アーキテクチャ科学研究系 教授 合田 憲人
21. 国立情報学研究所 コンテンツ科学研究系 教授 佐藤 眞一
22. 東京大学 附属病院 教授 大江 和彦
23. 東京農工大学 工学研究院 教授 清水 昭伸

24. 産業医科大学 皮膚科 教授 中村 元信
25. 大阪市立大学 皮膚科 教授 鶴田 大輔
26. 鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科部長 松下 茂人
27. 大阪みなと中央病院 皮膚科 部長 三浦 宏之
28. 三重大学 皮膚科 助教 後藤 啓元
29. 静岡済生会総合病院 皮膚科 部長 松本 賢太郎
30. 金沢大学 皮膚科 教授 松下 貴史
31. 沼津市立病院 皮膚科 部長 秦 まき
32. 平塚市民病院 皮膚科 科長 栗原 佑一
33. 藤田医科大学 皮膚科 准教授 有馬 豪
34. 横浜市立みなと赤十字病院 皮膚科 部長 渡邊 憲
35. 奈良県立医科大学 皮膚科 准教授 新熊 悟
36. 島根大学 皮膚科 助教 越智 康之
37. 日本医科大学多摩永山病院 皮膚科 准教授 長田 真一
38. 近畿大学奈良病院 皮膚科 教授 山田 秀和
39. 名古屋市立大学 皮膚科 医員 鳥居 寛
40. 国立病院機構仙台医療センター 皮膚科 部長 飯澤 理
41. 県立広島病院 皮膚科 部長 田中 麻衣子
42. 順天堂大学医学部附属練馬病院 皮膚科 准教授 深井 達夫
43. JCHO金沢病院 皮膚科 医長 小村 一浩
44. 岡山市立市民病院 皮膚科 部長 岡崎 布佐子
45. 群馬大学 皮膚科 助教 渋沢 弥生
46. 虎の門病院 皮膚科 部長 林 伸和
47. 福井大学 皮膚科 医員 笠松 宏至
48. 大阪病院 皮膚科 部長 竹原 友貴
49. 滋賀医科大学 皮膚科 講師 加藤 威
50. 国際医療研究センター病院 皮膚科 科長 玉木 毅
51. 南和歌山医療センター 皮膚科 医長 南 宏典
52. 宝塚市立病院 皮膚科 部長 山本 哲久
53. 東京女子医科大学病院 皮膚科 助教 宮田 龍臣
54. 広島大学 皮膚科 助教 松尾 佳美
55. 京都府公立大学法人京都府立医科大学 皮膚科 助教 小森 敏史
56. 東邦大学大森病院 皮膚科 准教授 石井 健

10. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

この研究は、日本皮膚科学会が主導し、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）による研究費で実施するものです。

本研究の研究担当者は「金沢大学臨床研究利益相反マネジメントポリシー」に従い、臨床研究利益相反マネジメント委員会に必要事項を申告し、審査と承認を得ています。本研究の計画・実施・報告において、研究の結果および解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在せず、この研究の実施の際に個人的な利益のために専門的な判断を曲げるようなことは一切いたしません。

1 1. 研究への不参加の自由について

写真・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、2022年3月31日までに下記の問い合わせ先までお申出ください。

1 2. 研究に関する窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究機関の名称：金沢大学医薬保健研究域医学系

研究責任者：松下 貴史（金沢大学医薬保健研究域医学系皮膚科 教授）

問合せ窓口：前田 進太郎（金沢大学附属病院皮膚科 講師）

住所：金沢市宝町13-1

電話：076-265-2343

研究代表者

筑波大学 皮膚科 藤澤 康弘